

## 2018 (H30)年度教育実習生の受け入れについて<本告>

(2017/04/12 掲載)

1. 2018(H30)年度の「教育実習申込み要項・申込書」は、このHPの2ページ以降に掲載してあります。
2. 要項の中の特に重要な事項や前年からのおもな変更点のみをあげます。

**来年度実習期間** : 原則として、平成30年6月11日(月)～6月29日(金)の3週間です。

**重要な受入条件** : 実習生は、必ず来年度の採用試験を受験しなければなりません。

**申込み期間** : 平成29年5月22日(月)～6月30日(金)で、先着順ではありません。

**応募者が多い場合の対応** : 普通科では、「抽選」で決定します。

音楽科では、「志望書と演奏などによる選考」を行います。

美術科では、「志望書と提出資料による選考」を行います。

(\*音楽科では応募者の多寡に関わらず選考を実施します。)

(抽選や選考のために、「内諾」決定は少し遅れます。 大学事務局への届け出締切までに間に合わない場合がありますので、あらかじめ、大学事務局にこのことを説明しておいて下さい。)

**教育実習に当たってのその他の事項は、このHPの2ページ以降をよく読んでください。**

3. 申し込みは、原則として、直接来校して説明を聞いた上で、申し込んでいただきます。
4. 学校に電話して、教育実習担当者と来校の日時(平日の放課後に限る)を調整して下さい。
5. 来校時の持ち物は、下記の通りです。
  - ① 印鑑
  - ② 筆記用具 (黒ペン、鉛筆)
  - ③ 封筒(長型3号、12cm×23cm) 1枚 <自宅宛住所記入、92円切手(美術科は140円)貼付>
  - ④ 封筒(長型3号、12cm×23cm) 1枚 <大学事務局所在地記入、82円切手貼付>
  - ⑤ 官製葉書(52円) 1枚 <何も記入しない>
  - ⑥ 教育実習関係の書類一切
  - ⑦ 学生証
6. 遠方などの理由で、申込みのために来校できないという人は、例外的に郵便で申し込むことができますが、必ず学校に電話連絡をしてから申し込んで下さい。
7. 郵便による「要項・申込書」請求の仕方は、下記の通りです。
  - ① 「要項・申込書」が欲しい旨のメモと、返信用封筒を入れた封書を送ること。
  - ② 封書の表書きには、「教育実習要項・申込書請求」と明記すること。
  - ③ 同封のメモには、住所・氏名・電話番号・電話受付仮符号を記入のこと。
  - ④ 同封の返信用封筒(大きさ 12cm×23cm)には、住所・宛名を記入し、92円切手(美術科は140円切手)を貼ること。
  - ⑤ 電話連絡の後、すぐに投函すること。
  - ⑥ 要項・申込書を受け取った後に、申し込まないことにした場合には、断りの連絡を必ず入れること。

担当 : 教務部 教育実習係 田中 聖子

電話 : 058-271-0431 (加納高校)

# 平成30年度 教育実習 申込み要項

岐阜県立加納高等学校  
校長 高橋 博美

## 【1】教育実習生の資格及び申込みと承諾

1. 教育実習生の受入れについては、学校の円滑な運営を損わないよう配慮するとともに、岐阜県教育委員会の定める、次の規程によるものとする。
  - (1) 教育実習生は、次の条件を満たすこと。
    - ア. 将来教員を志望し、来年度教員採用試験を受験する者
    - イ. 健康で教員としての適格性を有する者
    - ウ. 原則として、本校の出身者
    - エ. 別項【2】に定める「教育実習申込みにあたっての確認事項」を了承した者
  - (2) 教育実習生の総受入れ人数は、原則として、全学年の学級数の1/3までを基準とする。  
教科ごとの受入れ人数は、原則として、当該教科教員の1/2までを基準とする。
2. 教育実習期間は、本校の定める期間とする。  
来年度は、原則として全教科で、平成30年6月11日(月)～6月29日(金)の3週間とする。
3. 教育実習は、指導教諭の指導のもと、所定の「教育実習実施要項」に沿って実施する。
4. 教育実習生の受入れの手続きは次の通りとする。
  - (1) 本校への申込みの受付け期間は、平成29年5月22日(月)～6月30日(金)とする。
  - (2) 上記の期間内に、本校所定の「教育実習申込書」を提出する。(郵送の場合は簡易書留で)
  - (3) 音楽科・美術科については、別紙「補足要項<科別>」に従って、選考を実施する。
  - (4) その他の教科(科目)で定員を超えた場合には、7月28日(金)に抽選会を実施する。
    - ・ 抽選を実施する場合は、7月14日(金)までに本人に連絡する。
  - (5) 以上の手続きの結果、受入れを決定した場合は、10月末までに「内諾書」を、さらに県教育委員会の承認を受けて、来年3月末までに「承認書」を大学宛てに発送する。
  - (6) 教育実習生の受入れに関する事務は、本校教務主任、教育実習担当教諭が行う。

## 【2】教育実習申込みにあたっての確認事項

1. 教育実習は、将来教員になることを真剣に希望し、来年度の教員採用試験を受験する者に対して許可されるものであること。
2. 実習にあたっては、実習教科はもとより教育活動全般の研究に全力を注ぎ、指導教諭の指導に従って誠心誠意研修に励むこと。
3. 実習の時間は、原則として8時15分から16時45分までとし、この間は許可なく校外に出ることなく、あらかじめ作成する実習計画表に沿って行動すること。
4. 授業実習は、原則として、3～4時間を限度とすること。
5. 実習期間中は、教育に従事する者にふさわしい端正な服装、品位ある行動に努めること。
6. 指導教諭はもちろんのこと、本校のすべての職員の指導に誠実に対応すること。
7. 実習についての謝礼・特別報酬などを、学校および教諭が受け取ることはないこと。
8. 必要な経費(使用教科書代・実習材料費等)は、原則として実習生が負担すること。
9. 通勤は、原則として、公共交通機関・自転車・徒歩とし、乗用車通勤は禁止とする。  
通学定期券が必要な場合は、あらかじめ大学に申請して、通学証明書を用意しておくこと。

10. 実習期間中の事故等については、実習生自身が加入している保険によって対処すること。  
したがって、実習生本人が被害者または加害者になった場合に備えて、傷害・賠償保険に必ず加入しておくこと。（実習初日に、保険証または領収書の提示を求める。）
11. 麻疹の抗体検査を受け、陰性の場合には予防接種を受けておくこと。（実習初日に、抗体検査結果、予防接種証明書または領収書の提示を求める。）
12. 以上の諸点に違反したときは、実習期間中といえども中止させる場合があること。

### 【3】教育実習までの日程

H29年	4月	「H30年度教育実習申込み要項・申込書」掲示（HPにて） （書類の郵送を希望する者は、82円切手（音楽・美術科は92円切手） を貼り、送り先を記入した返信用封筒（12cm×23cm）を同封して申し込むこと。）
	5/22（月）	申込み受け付け開始
	6/30（金）	申込み受け付け締切（郵送の場合も同日必着）
	7/14（金）までに	普通科で定員を超えた教科（科目）の、抽選会実施の連絡
	7/28（金）	普通科の抽選会（白梅会館、15:00、その場で結果を発表する）
	7/28（金）までに	美術科の選考結果発表（メールと郵便で連絡する）
	8/8（火）	音楽科の選考会（第1演奏室 16:00）
	8/26（金）までに	音楽科の選考結果発表（メールと郵便で連絡する）
	10月下旬	「実習内諾書」を大学宛てに発送
H30年	3月下旬	岐阜県教育委員会の承認後、「実習承諾書」を大学宛てに発送
	4月上旬	教育実習に必要な事務連絡を、本人宛てに発送
	5～6月	指導教諭と本人の事前の打合せ（日程は、指導教諭と本人で協議）
	6/11（月）	教育実習開始（～6/29（金））（予定）

### 【4】注意事項

1. 申込書とともに、「官製葉書（何も記入しない）」と「大学事務取扱部局の名称・所在地を表書きし、82円切手を貼った封筒（12cm×23cm）」、「自分の住所・氏名を表書きし、92円切手（美術科は140円）を貼った封筒（同じ大きさ）」、各1葉（計3葉）を、必ず提出すること。
2. 申込書に記入された個人情報とは、教育実習以外の目的には使用しません。
3. 10月末の時点で、内諾等の連絡が届いていない時は、大学の担当者まで問い合わせして下さい。
4. 大学の係に連絡が届いていない場合は、本校の教務部教育実習係に問い合わせして下さい。
5. 何らかの事情で教育実習を辞退する場合は、直ちに電話連絡をするとともに、下記に従って辞退届を提出すること。
  - (1) 9月末までに辞退するときは、本人が辞退届（様式は特になし）を提出すること。
  - (2) 10月以降は、大学の担当者に相談し、学長（総長）名にて正式に辞退届を提出すること。

-----

連 〒500-8276 岐阜県岐阜市加納南陽町3-17  
 絡 岐阜県立加納高等学校 教務主任：高木 裕直 教育実習係：田中 聖子  
 先 Tel (058)271-0431（←携帯電話に登録しておくこと） Fax (058)274-8025  
 p22103@gifu-net.ed.jp（加納高校 田中 聖子）

-----

# ＜美術科＞教育実習申込みに関する補足要項

## 1. 申込み手続き

- (1) 来年度実習の申込みは、平成29年5月22日(月)～6月30日(金)に受け付けます。
- (2) 教育実習の受付担当者は、教務(田中聖子)です。(美術科ではありません。)
- (3) 原則として、希望者本人が本校へ直接来て、申込み手続きをしてください。
- (4) 選考の資料として、下記の3点を提出してください。(別送可。すべて6月30日締切)
  - ① 教育実習志望書 (400字詰め原稿用紙2枚程度)  
※ 教職および教育実習への意欲、本校で実習を希望する理由等を記述してください。
  - ② ポートフォリオ(大学での制作状況が分かるような作品、活動をファイルしたもの)
  - ③ 返信用封筒類(各1葉、計3葉) 「官製葉書(何も記入しない)」  
「大学事務取扱部局の名称・所在地を表書きし、82円切手を貼った封筒(12cm×23cm)」  
「自分の住所・氏名を表書きし、140円切手を貼った封筒(同じ大きさ)」  
(応募者数に関わらず必ず提出してください。 **3点の提出をもって申込受付完了**とします。)
- (5) 電話での申込み、及び本人以外の代理人による申込みはできません。

## 2. 書類選考について

- (1) 美術科の教育実習の受入れは、最大4名です。
- (2) 希望者が4名を超えた場合、本校美術科卒業生を優先します。
- (3) さらに4名を超えた場合は、書類選考により決定します。  
ただし、志望書や作品の内容によっては、「定員4名」を増減する場合もあります。
- (4) 上記について問い合わせたい場合は、本校美術科(中川)まで連絡してください。  
(電話番号058-271-0431)
- (5) 選考の結果は、平成29年7月28日(金)までに、メールと郵便で申込者に連絡します。
- (6) 選考決定後の辞退については、原則として、認めません。

## 3. 選考に漏れた場合について

選考に漏れた場合に備えて、あらかじめ大学事務局からアドバイスを受けておいてください。

加納高校から他の学校への推薦などは特に行っていませんので、自分の出身中学校や所属大学の関係する学校などに、改めて出願していただくことになります。

# ＜音楽科＞教育実習申込みに関する補足要項

## 1. 申込み手続き

- (1) 来年度実習の申込みは、平成29年5月22日(月)～6月30日(金)に受け付けます。
- (2) 教育実習の受付担当者は、教務(田中聖子)です。(音楽科ではありません。)
- (3) 原則として、希望者本人が本校へ直接来て、申込み手続きをしてください。
- (4) 選考の資料として教育実習申込書の他に、下記の3点を提出してください。
  - ① 教育実習志望書 (400字詰め原稿用紙2枚程度、平成29年6月30日(金)まで)  
※ 教職および教育実習への意欲、本校で実習を希望する理由等を記述してください。
  - ② 返信用封筒類 (各1葉、計3葉) 「官製葉書(何も記入しない)」  
「大学事務取扱部局の名称・所在地を表書きし、82円切手を貼った封筒(12cm×23cm)」  
「自分の住所・氏名を表書きし、92円切手を貼った封筒(同じ大きさ)」
  - ③ 「演奏曲目票」(選考会用、別紙参照)  
(応募者数に関わらず必ず提出してください。 3点の提出をもって申込受付完了とします。)
- (5) 電話での申込み、および本人以外の代理人による申込みはできません。

## 2. 選考会について

- (1) 音楽科の教育実習の受入れは、最大4名です。
- (2) 希望者の多少に関わらず選考会を行い、そこで教育実習の資格があると見なされた者のみ受け入れるものとします。
- (3) 選考会は、平成29年8月8日(火) 16:00より行います。(場所:本校第1演奏室)
- (4) 選考会では、面接と主専攻の演奏(7分以内)、志望書で評価を行います。別紙「演奏曲目票」を提出してください。  
「志望書」および「演奏曲目票」(6/30締切)の提出をもって、申込受付完了とします。
- (5) 選考会欠席の場合は、棄権とみなしますが、その場合も必ず事前に連絡してください。
- (6) 選考結果は、選考会当日に直接お知らせします。
- (7) 選考の合格者には、実習と教員採用試験受験についての誓約書を提出していただきます。
- (8) 選考後の辞退については、原則として、認めません。

## 3. 選考に漏れた場合について

選考に漏れた場合に備えて、あらかじめ大学事務局からアドバイスを受けておいてください。

加納高校から他の学校への推薦などは特に行っていませんので、自分の出身中学校や所属大学の関係する学校などに、改めて出願していただくことになります。



# 平成30年度 教育実習申込書

私は、貴校における、来年度の教育実習の申込みをします。  
 なお、別紙の「平成30年度 教育実習申込み要項」を十分に理解し、違反することのないようにします。

平成29年 月 日

岐阜県立加納高等学校長 様

氏名 印

ふりがな 氏名	性別	生年月日 ( ) 年 月 日	出身高校 (H ) 年3月卒業 高等学校
在学中の 大学(院)	大学 大学院	学部 学科・研究科	(専攻などまで詳しく正確に記入すること) (不要な文字は=で消すこと)
大学 所在地	〒 — TEL ( ) —		
事務取扱 部局名			担当者名
希望教科 (科目)	教科	科目 (専攻)	
現住所 (下宿等)	〒 — TEL ( ) —		Faxの有無
住所 (実家等)	〒 — TEL ( ) —		Faxの有無
メール アドレス	(複数あれば、すべて正確に記入すること) <携帯> <パソコン> <大学>		
携帯電話	(必ず記入する) TEL — —		
備考	加納高校 最終学年 学級担任名 ( ) 先生 教科 ( )		

- # 本校より発送する文書の送付先として、自宅か実家か希望する方に、○をつける。  
 ※ この申込書とともに、「自分の住所・氏名と大学の住所・担当事務部局名を表書きし、92円切手(美術科は140円)切手と82円切手を貼った封筒(12cm×23cm)」と「何も記入していない官製葉書」各1葉(計3葉)を、必ず添えて提出すること。  
 ※ **申込み締切：6月30日(金)**(郵送の場合も同日必着)  
 ※ この申込書に記入された個人情報、教育実習以外の目的には使用しません。

受付仮 No. 日付

実習生 No.